

書力中ゆん松翁并紅印子百十ゆん

上  
元申年三月

高三白像  
君不初通西三示可廣  
新白身

西三白像  
君不初通西三示可廣

改不為

山書院局印

八本  
如為印人

十八九

改不為  
新白身

入江新三郎

二男  
入江情之印

十四又

新白身  
子書院局印

右情之印書院局印方平の意之入印人如  
兼子通一合指中一系右如書一迎心院前入如  
取法南月十日婚烟之受一因情之如第之印  
居之七分以如定清引接七本村以如八分如之



若何なる批り之に備ふべきに於ては、  
川舟より飛破の舟に遊出り知覺し捕地を報  
神に依りて還らば、  
たし、  
枝合りて、  
始、  
清原と云ふ節、  
を合中、

申す

一、  
りたる書而、  
りたる書而、

左回指書

依川央右馬

芦田 忠平

右友人、  
場、  
お信仕、

しり

左回指書

三島中右馬